

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	医薬品迅速分析法等作成事業	事業開始年度	昭和56年度	作成責任者		
担当部局庁	医薬食品局	担当課室	監視指導・麻薬対策課	課長 國枝 卓		
会計区分	一般会計	上位政策	—			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	薬事法第55条第2項、第68条	関係する計画、通知等	—			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医薬品等の品質確保の徹底を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	各都道府県における監視取締りの効率化を図るため、各都道府県の地方衛生研究所で実施している医薬品の収去試験について、迅速かつ再現性よく定性、定量する分析法を作成する。					
実施状況	各都道府県の地方衛生研究所において無承認無許可医薬品等の検査を行うための分析法を作成している。平成21年度は、カプセル剤の基剤に含まれるED治療薬成分の分析法を作成した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	1	1	1	1	1
	執行額	1	1	1		
	執行率	100%	100%	100%		
	総事業費(執行ベース)	1	1	1		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	・当該分析については、国立医薬食品衛生研究所に支出委任することにより、効率的に実施しているものであり、都道府県や各国の報告等を踏まえつつ、監視指導に重要な分析法を作成しているところである。				
	見直しの余地	・引き続き都道府県や諸外国の報告を踏まえつつ、効率的かつ効果的に実施する。				
予算・監視の効率化	医薬品の収去試験に係る分析法の作成に必要な経費であり、事業の必要性及び執行の観点からは概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。					
補記						

厚生労働省  
1百万円  
医薬品迅速分析法作成費



【支出委任】

A. 国立医薬品食品衛生研究所  
1百万円  
迅速分析法作成のための試験、理化学実験の実施

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A. 国立医薬食品衛生研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	技術補助員	1			
光熱水費	電気料金	0.4			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0